

審議会等の会議結果報告

1 会議名	令和3年度第1回津市入札等監視委員会
2 開催日時	令和3年5月14日(金) 午前10時から午前10時30分まで
3 開催場所	津市役所本庁舎 4階庁議室
4 出席した者の氏名	(津市入札等監視委員会委員) 西川源誌、岡島賢治、小川友香、奥島要人、山下謙一郎 (事務局) 総務部長 奥田寛次 総務部次長 稲垣篤哉 総務部調達契約担当参事(兼)調達契約課長 織田充彦 調達契約課工事契約担当主幹 柿木伸介 調達契約課工事契約担当副主幹 岡本慎哉 調達契約課主査 横田拓也 上下水道管理局長 浅井英幸 上下水道管理局次長 野田浩司 上下水道管理課長 濱地秀幸 上下水道管理課契約財産担当主幹 岩城孝 上下水道管理課主査 中出尊志 建設部営繕担当参事(兼)営繕課長 鳥井宏孝 建設整備課調整・公園担当主幹 橋爪典子 上下水道事業局下水道施設担当参事(兼)下水道施設課長 石黒司一
5 内容	入札・契約に関する報告について ア 入札及び契約手続の運用状況 イ 指名停止措置等の運用状況 入札等監視業務について 入札・契約抽出事案の審議 その他
6 公開又は非公開	公開
7 傍聴者の数	0人
8 担当	総務部調達契約課工事契約担当 電話番号 059-229-3122 E-mail 229-3121@city.tsu.lg.jp

議事の内容 別紙のとおり

入札・契約に関する報告について

ア 入札及び契約手続の運用状況

Q 今回の審査対象は第4四半期の案件ということで、第1から第3四半期までと比べると、ずいぶん件数が少ないように思いますが、例年、第4四半期は件数が少なくなるのでしょうか。それとも新型コロナウイルスによる影響があったのでしょうか。

A 基本的には、工期を確保する必要があることから年度末にかけて発注件数は少なくなる傾向にあり、特に新型コロナウイルスによる影響があったということではありません。時折、夏から秋頃の台風等による災害復旧工事をこの時期に発注することもあります。例年、この時期の発注件数は少なくなっております。

イ 指名停止措置等の運用状況

Q シンリョー特機株式会社に係る指名停止について、必要な物品が確保できなかったということですが、昨今、半導体等が入手しにくい状況にあるというニュースなども耳にするところですが、建設業界等においても、社会的な要因によって材料等が入手しにくい状況にある場合は、津市においてはどのような対応をしているのでしょうか。

A 物品が納入できない場合や工事が施工できない場合においても、その原因が契約締結時点において受注者が予測し得なかった社会的要因による場合で、かつそのことが客観的に明らかである場合には、指名停止には該当しないものとして運用しております。

入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

(7) 令和2年度建整公園補第4号

香良洲高台防災公園整備事業に伴う排水路整備工事

Q 入札結果を見ると、各業者の入札金額に大きな差が見られず、最低制限価格と同額での多数の業者によるくじ引きにより落札者が決定されていますが、これは従前から公表されている最低制限価格の算出式によれば最低制限価格を容易に類推できた案件ということでしょうか。またそこに、増減調整による影響が反映された入札結果ということでしょうか。

A たしかに各業者の入札金額における差が小さく、くじ引きが多い結果となっていますが、本工事については令和2年5月及び6月に同公園における同様の工事を先に発注しておりました。また、本工事における積算上の特徴として、敷設する排水管に係る製品代が設計金額の多くを占

めるということが挙げられます。よって、先に発注した同様の工事に係る設計書を開示請求によって閲覧し参考にすれば、本工事に係る積算内容を詳細に把握したうえで入札に参加できる状況にあったことが、今回の入札結果につながったものと分析しております。

本件については、適正に処理されているものと認める。

(1) 令和2年度営河市補第69号

津市河芸ほほえみセンター空調設備改修工事

- Q この工事についても各業者の入札金額における差がほとんどなく、くじ引きによる落札決定となっておりますが、金額的にも積算しやすく、最低制限価格を類推することが容易であった案件ということでしょうか。
- A 空調設備に係る工事については、新型コロナウイルス対策として換気を充分に行うことを目的に、令和2年度において本工事を除き、各種公共施設における空調設備に係る改修または設置工事を15件発注しております。そういったことから、業者にとっては積算に関する参考情報が多く、また本工事は比較的少額であり、積算内容を容易に類推できる状況にあったことが今回の入札結果につながったものと分析しております。

本件については、適正に処理されているものと認める。

(ウ) 令和2年度下施処合継第2-1号

津市中央浄化センターポンプ設備(3号雨水ポンプ)分解整備修繕

- Q 随意契約の相手方であるクボタ機工株式会社以外に本修繕を施工できる業者はいなかったのでしょうか。
- A クボタ機工株式会社は本修繕に係る機器の製造業者のメンテナンス部門を担う業者であり、やはり製造業者でないと修繕に必要な部品の調達に難しいため、他の業者では施工できなかったものと考えております。
- Q クボタ機工株式会社は、津市の入札参加資格者名簿に登録されている業者なのでしょうか。
- A 本業者は入札参加資格者名簿に登録されています。
- Q 他の業者では修繕に必要な部品の調達に難しいことから随意契約としたとのことですが、設計金額における部品代が占める割合は大きかったのでしょうか。修繕実施には当然人件費等も必要になるかと思いますが、修繕内容も含めて、そのあたりの状況はどうだったのでしょうか。
- A 本修繕の対象となるポンプは口径が1200mmあり、かなり大きな部類になりますので、人力で修繕をすることは難しく、工場にしかない

機械を用いて修繕をする必要があります。よって、現地から重機を用いて当該ポンプを工場に搬入し、工場にて分解整備修繕を実施する内容となっております。

Q 契約の相手方との交渉のなかで、価格を下げることは難しかった状況だったのでしょうか。

A 相手方から参考見積を徴取する際に当然価格交渉もしており、相手方に言われるがままの金額ということではありませんが、やはり同様の部品がないため、金額の比較等を行うことが難しい状況でありました。

Q 随意契約理由として、製造業者が独自に開発した部品が必要であるということの他にも理由があり、総合的に勘案した結果、随意契約となったものと理解していますが、独自に開発された部品が必要であることのみをもって随意契約とすることはあるのでしょうか。

A 今回の修繕の対象機器は、製造業者が独自に開発し生産された機器であるため、他の業者には当該機器に係る図面等もなく、他の業者が部品を製造し供給することはかなり難しいものと考えております。

Q 部品調達に関しては、エレベータ業界において、設置業者が他社系列の保守点検業者に部品の供給をしないことは独占禁止法の観点から見て問題があるとのことから、第三者機関から制約を受けたような事例があったと思いますが、本件においては、単に部品調達の難しさのみをもって随意契約としたものではないと理解していますが、よろしいですか。

A 修繕実施にあたっては、機器の分解整備ということが必要ですので、部品の調達のみならず、施工に必要なノウハウといったことも総合的に勘案して随意契約としたものでございます。

Q 仮に入札に諮ったとしても、クボタ機工株式会社以外は入札に参加しないだろうという予測も働いて随意契約としたのですか。

A 入札を実施したとしても、他の業者では部品の調達ができない等の理由から、参加者は明らかにクボタ機工株式会社のみであろうと考えられたことも判断材料のひとつにはなりました。

A 部品調達と随意契約の関連性に係る部分について補足させていただきます。先ほど申し上げたように、部品の調達が難しいことのみをもって随意契約としているわけではございません。例に挙げていただきましたエレベータについては、本市においても修繕に係る随意契約をすることがあるのですが、その際にエレベータ会社に、他社の機器について修繕を実施することができないか尋ねたことがあります。エレベータについては製造業者が違っても構造上は概ね同一であり、部品についても一定程度の互換性があるということなのですが、やはり業者ごとに独自の技術等があり、それは各業者の財産としての秘密情報もあるとのことでした。発注者としては、A社の機器に係る修繕をA社に実施してもら

場合とB社に実施してもらった場合を比較したときに、修繕実施後のメンテナンスの容易性や安全性を担保する必要があるということも勘案してA社と随意契約とするということもあります。製造業者以外でも修繕を実施することができたとしても、修繕実施後のことも含め、他業者では発注者の要求水準を満たさないと判断される場合には随意契約としています。

また、可能な限り入札による競争性を働かせるため、随意契約による部分は必要最小限となるよう運用しているところです。

随意契約の場合の金額の妥当性の確認についても議論していただきましたが、業者間による金額の比較が難しい場合でも、例えば他自治体の例を参照するなどし、可能な限り妥当性の確認はしております。

さらに、随意契約の相手方が入札参加資格者名簿に登載されているかについては、名簿に登載されている業者であれば、名簿登載時に納税状況等を確認しておりますので、契約の相手方として適切であります。仮に名簿に登載されていない業者であっても、その業者でないと契約の目的を達成できないとして随意契約をする必要がある場合には、その業者について、納税状況の確認等の名簿登載時に必要な審査を実施し、契約の相手方として適切であることを確認したうえで契約することとしております。

Q 津市中央浄化センターには本件の3号ポンプ以外にも各種機器があると思いますが、それらを修繕する際にもやはり随意契約となるのでしょうか。

A 中央浄化センターは古い施設ですので、他にも修繕等の対象となる機器は多数ございます。それらについては、部分的な修繕ではなく、機器を丸ごと取り替える場合などにおいては、仕様書等を工夫し、多くの業者が参加できる方法を考えておるところです。しかし、分解整備を要する修繕においては、3号ポンプと同様の理由によりどうしても随意契約が必要である場合も多くなるかと思えます。

Q 参考までにお聞きしますが、今回修繕したポンプについて、仮に新調していた場合、どれくらいの費用が必要だったのでしょうか。

A 概算費用で約4億円程度と見込まれます。

本件については、適正に処理されているものと認める。

事後審査型条件付一般競争入札

NO.1

公告日	令和2年12月28日	工事担当課	建設整備課	
工事名	令和2年度建整公園補第4号 香良洲高台防災公園整備事業に伴う排水路整備工事			
工事場所	津市 香良洲町 地内			
工事概要	プレキャストカルバート工 132m 集水桝・マンホール工 1箇所			
工期	契約締結の日から 令和3年3月31日 まで			
発注業種	土木一式			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	A1・A2		
	地域・格付要件	【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置。ただし監理技術者補佐を専任で配置するときはこの限りでない。)	
		現場代理人	常駐配置(専任の監理技術者又は監理技術者補佐と兼務可)	
	その他要件			
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 令和3年1月22日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 令和3年1月22日 まで		
	販売店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100		
設計図書等に関する質問	提出期限	令和3年1月13日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回答日	令和3年1月18日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	令和3年1月22日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	令和3年1月27日 午前9時00分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	65,208,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。 ・工期については、当該事業に係る繰越手続きが完了後、変更契約を締結する予定です。 (設計図書特記仕様書参照のこと)			

予定価格	65,208,000 円	すべて税抜き
落札価格	57,540,000 円	
最低制限価格	57,540,000 円	
落札率	88.24 %	

	入札者	入札金額	備考
1	(有)小林組	57,460,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)藤田組	57,490,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(有)大村建設	57,490,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)ロッシュ	57,510,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(株)藤谷建設	57,520,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)河合組	57,530,000	失格(最低制限価格未滿)
7	(有)前田土木建設	57,530,000	失格(最低制限価格未滿)
8	(株)磯田土建	57,540,000	落札決定(くじ引きによる)
9	河芸建設(株)	57,540,000	
10	本州舗装(株)	57,540,000	
11	吉村工業(株)	57,540,000	
12	坂倉水道(株)	57,540,000	
13	(株)ティー・エス・ケー	57,540,000	
14	(有)丸新建設	57,540,000	
15	(株)増川配管設備	57,540,000	
16	安濃建設(株)	57,540,000	
17	勢和建設(株)	57,540,000	
18	(株)カンキョー	57,540,000	
19	(株)雄建	57,540,000	
20	(有)牛田水道	57,540,000	
21	(有)松村土木	57,540,000	
22	大和建设(株)	57,540,000	
23	(株)ユーサン	57,540,000	
24	(株)南山建設	57,550,000	
25	(株)ジェイエイツ安芸	57,550,000	
26	(株)近江建設	57,550,000	
27	(有)丸三建設	57,550,000	
28	(株)マエダ組	57,550,000	
29	(株)藤久建設	57,560,000	
30	(株)岩田組	57,570,000	
31	(株)若葉晃建	57,580,000	

事後審査型条件付一般競争入札

NO.2

公告日	令和2年12月28日	工事担当課	営繕課	
工事名	令和2年度営河市補第69号 津市河芸ほほえみセンター空調設備改修工事			
工事場所	津市 河芸町浜田	地内		
工事概要	空調設備改修 空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 3組 空冷ヒートポンプ式ルームエアコン 1組 上記に係る機械設備工事等 一式			
工期	契約締結の日から 令和3年3月18日 まで			
発注業種	管			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定・一般		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	あり		
	地域・格付要件	【ブロック】安芸	【地区】河芸・芸濃・美里・安濃	【格付】B・A
		【ブロック】久居	【地区】久居・一志・白山・美杉	【格付】B
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の技術者(実務経験)以上の者(本市発注工事における専任配置)	
現場代理人		常駐配置(主任技術者と兼務可)		
その他要件				
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 令和3年1月15日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 令和3年1月15日 まで		
	販売店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100		
設計図書等に関する質問	提出期限	令和3年1月7日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回答日	令和3年1月12日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) FAX 059-229-3333		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	令和3年1月15日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	令和3年1月20日 午前9時40分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	5,857,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 本市発注工事とは調達契約課又は上下水道管理課発注工事で、担当課執行分を除く。			

予 定 価 格	5,857,000 円	すべて税抜き
落 札 価 格	5,230,000 円	
最低制限価格	5,230,000 円	
落 札 率	89.29 %	

	入 札 者	入札金額	備考
1	河芸建設(株)	5,220,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)田上空調設備	5,220,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)ロッシュ	5,230,000	落札決定(くじ引きによる)
4	(株)増川配管設備	5,230,000	
5	(有)山管工	5,230,000	
6	大西冷機工業所	5,230,000	
7	大和建设(株)	5,230,000	

随意契約

NO.3

件名	令和2年度下施処合継第2 - 1号 津市中央浄化センターポンプ設備(3号雨水ポンプ)分解整備修繕
見積者	クボタ機工(株)中部営業所
業種	機械器具設置
施工場所	津市 高洲町 地内
工期	令和3年7月30日
修繕概要	3号雨水ポンプ分解整備 一式 立軸斜流ポンプ(口径1,200mm) 1台
契約方法	随意契約
見積日時	令和3年1月19日 午後1時30分
随意契約理由	<p>当該修繕は、津市中央浄化センターに設置されている口径1,200mmの3号雨水ポンプについて、設置後40年が経過し、月次点検において冷却水配管の閉塞が認められたことから、ポンプを分解整備し、部品等の取替を行うものです。</p> <p>当該機器は、久保田鉄工株式会社が製造業者であり、独自に開発した部品で構成されているため、当該製造業者のメンテナンス部門であるクボタ機工株式会社でなければ部品の調達が可能であり、かつ、当該機器の専門的な技術及び知識を有し、修繕施工中の不測の事態にも迅速かつ的確に対応可能なクボタ機工株式会社中部営業所と、地方公営企業法施行令第21条の14第1項第2号による随意契約を行うものです。</p>

予定価格 45,013,000 円 すべて税抜き
 落札価格 43,000,000 円
 比率 95.53 %

見積者	第1回目	備考
クボタ機工(株)中部営業所	43,000,000	決定